

## 県指定文化財

### 2 絹本著色 遣迎二尊画像 けんごうにそんがぞう



浄土信仰を現わす二河白道図（にかびやくどうず）を二体の仏像によって象徴したもので、水・火の二河にはさまれた細く白い道で浄土へ向かう往生人を、彼岸に立って招く迎の阿弥陀仏、進みなさいと励ます遣の釈迦无尼仏を現わしたものです。

二河白道思想を象徴した二尊像竝立図は作例が極めて少ない。制作年代は室町初期と推定され、仏身は金泥の上に切金をもって麻の葉等多くの文様を描き、空間は紺地に塗られ蓮華座は彩色が施されています。